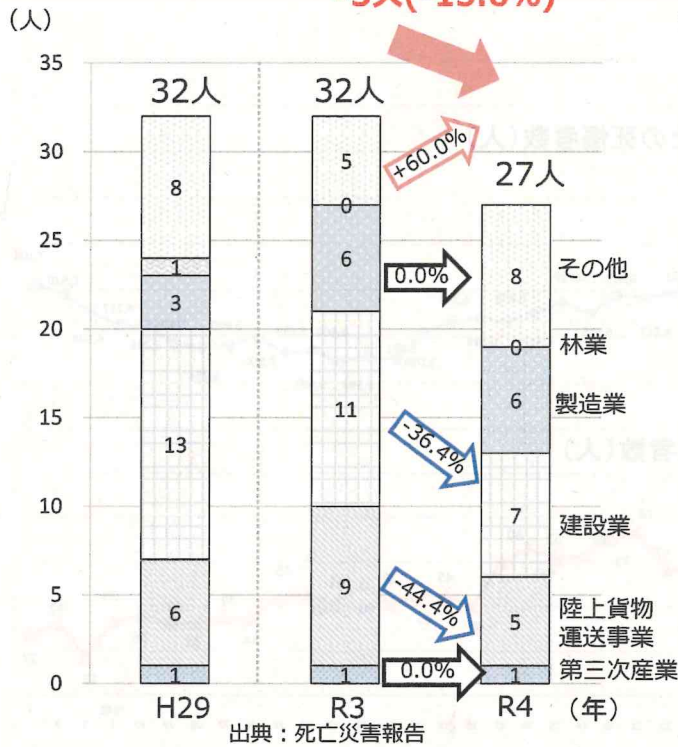


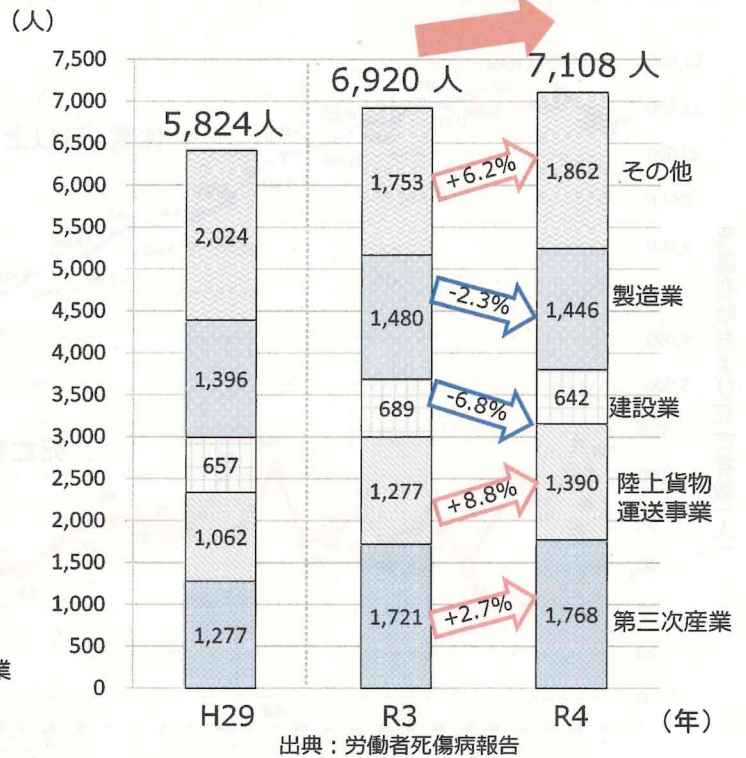
# 令和4年 業種別労働災害発生状況（確定値）

- 令和4年1月1日から12月31日までに発生した労働災害について、令和5年4月7日までに報告があったものを集計したもの
- 埼玉第13次労働災害防止計画において、平成29年と比較して令和4年までに死者数は20%以上の減少、死傷者数は7%以上の減少を掲げている。

死亡者数



休業4日以上の死傷者数

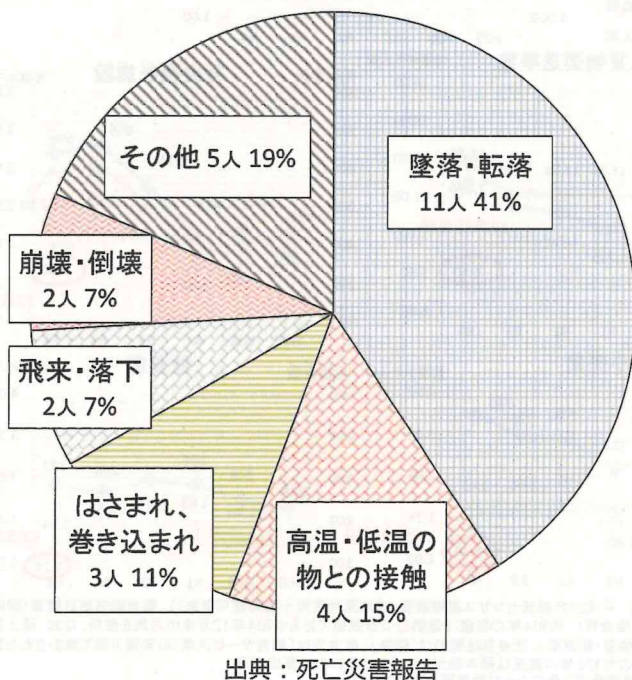


新型コロナウイルス感染症のり患による労働災害発生状況は以下のとおり。（上記グラフの人数には含まれていない。）  
 （死亡者数）令和3年2人、令和4年2人、（休業4日以上の死傷者数）令和3年917人、令和4年8,099人

# 令和4年 事故の型別労働災害発生状況（確定値）

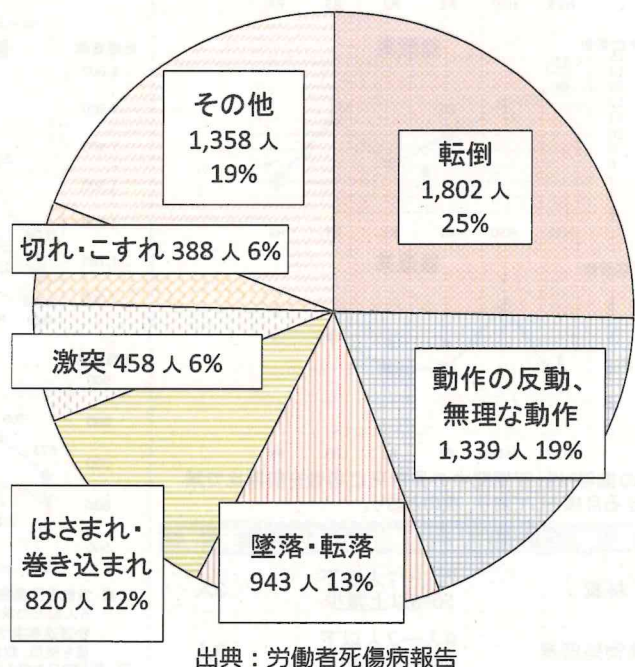
死亡者数

27人(前年比-15.6%)



休業4日以上の死傷者数

7,108人(前年比+2.7%)

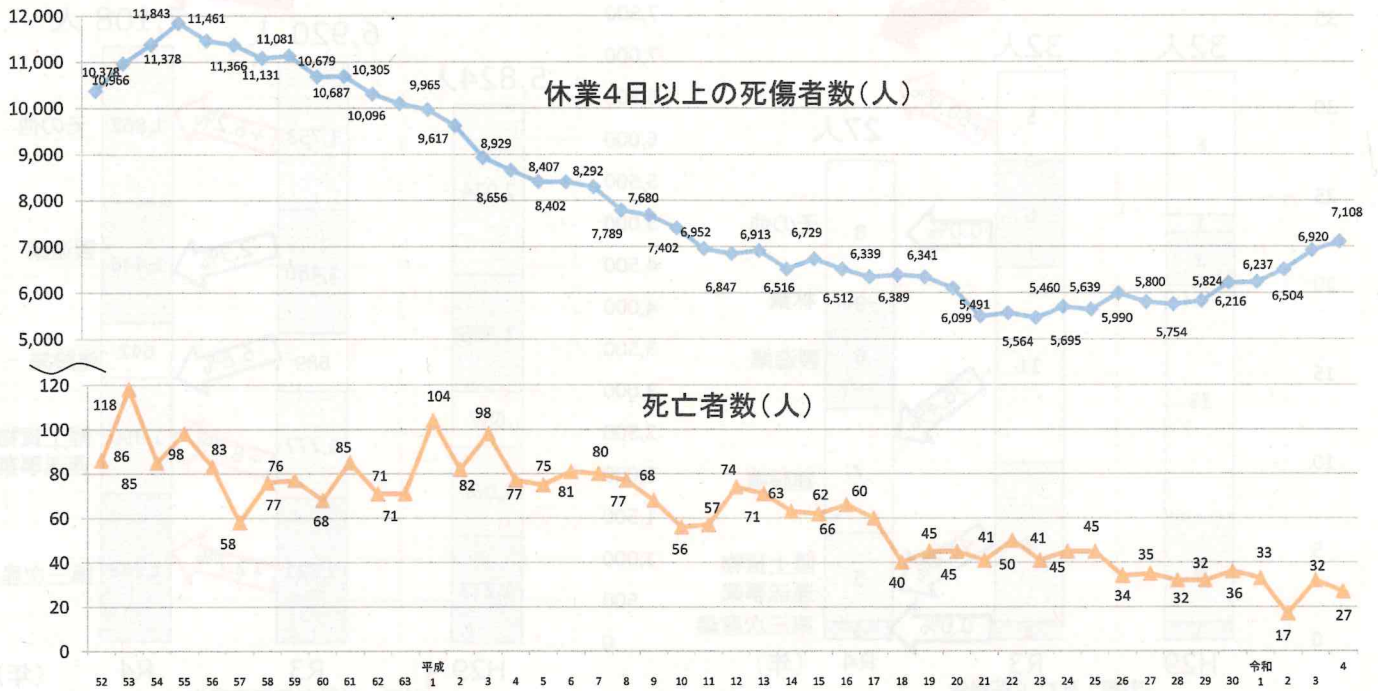




# 労働災害による死亡者数、死傷者数の推移

- ・休業4日以上の死傷者数は、平成23年まで減少傾向にあったものの、増加に転じた。
- ・死亡者数は、長期的には減少傾向にある。
- ・休業4日以上の死傷者数は、近年、増加傾向にあり、平成23年以降で過去最多となった。

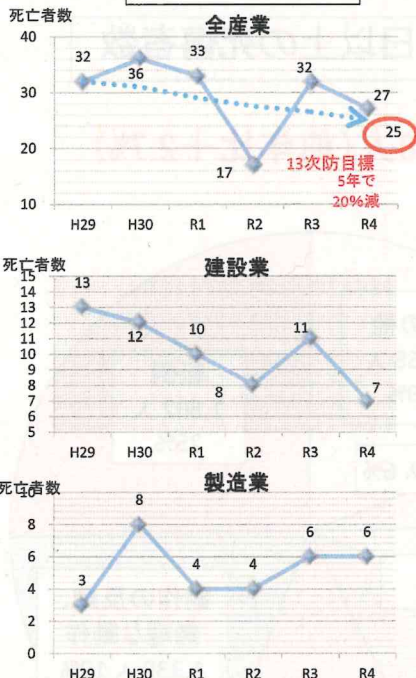
死傷者数および死亡者数(人)



出典：平成23年までは、労災保険給付データ(労災非適用事業を含む)、労働者死傷病報告、死亡災害報告より作成  
平成24年からは、労働者死傷病報告、死亡災害報告より作成  
※新型コロナウイルス感染症のり患による労働災害を除いたもの

## 第13次労働災害防止計画期間の労働災害の推移(確定値)

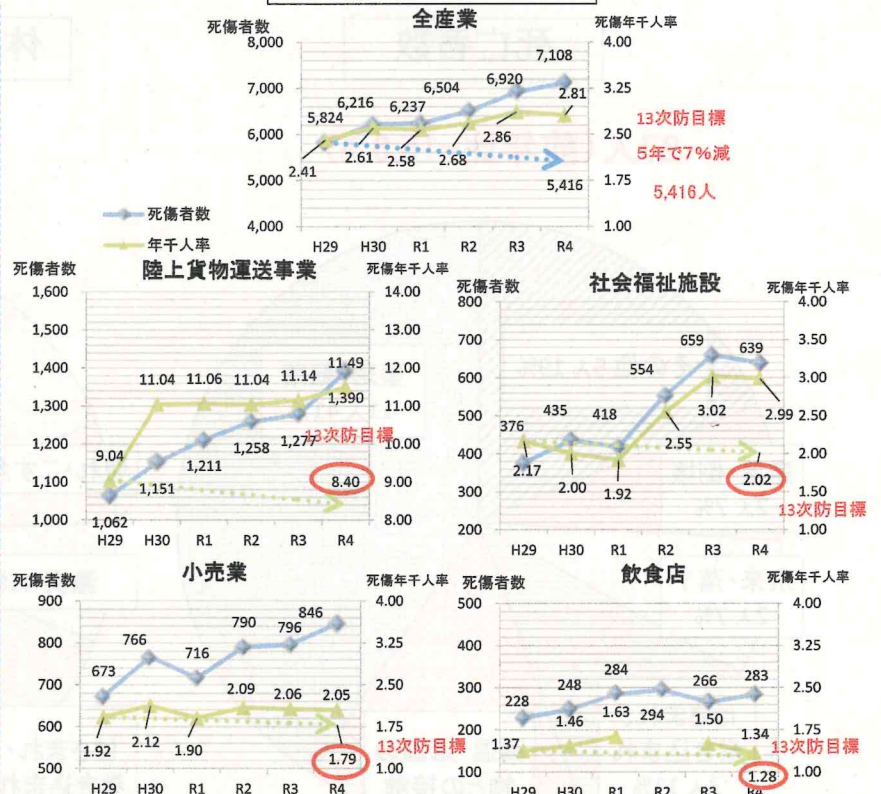
### 死亡者数



以下の業種は計画期間中の累計死亡者数を前期比で減少させる目標としており、次のとおり。

業種	目標を数値化したもの	実績
林業	2人→1人以下 50%以上減少	3人
廃棄物処理業	9人→7人以下 20%以上減少	9人
陸上貨物 運送事業	29人→23人以下 20%以上減少	31人

### 休業4日以上の死傷者数



出典：労働者死傷病報告、平成26年経済センサス基礎調査(常用雇用者数+臨時雇用者数)、毎月動労統計調査(規模5人以上の常用労働者数)、令和4年の数値は最新の公表数値である令和4年12月末の月報を使用。なお、陸上貨物運送事業は「運輸業・郵便業」、社会福祉施設は「福祉」、飲食店は「飲食サービス業」の業種分類で集計された数値を使用。飲食店の令和2年の数値は標本数が少なく未公表のため算出不可  
※ 新型コロナウイルス感染症のり患による労働災害を除いたもの  
※ 死傷年千人率は「休業4日以上労働災害事件数/労働者数×1,000」で算出するもので、労働災害の頻度を表す指標  
※ 労働者数は以下により推計  
算出対象年の毎月動労統計調査(規模5人以上の労働者数)  
平成26年経済センサス基礎調査の従業者数×平成26年の毎月動労統計調査(規模5人以上の労働者数)